



MIMA

広報誌 すいほう

2011年 7月 Vol. 4



病院理念

医療は患者様のために。地域社会へ
貢献できる医療人の育成を計り、医療と
福祉の向上に努めます。

東日本大震災災害支援報告



看護部長 認定看護管理者 佐藤 徳子

3月11日に発生した「東日本大震災」で亡くなられた方々に対して心より追悼の意を表します。また、被災された多くの方々に、心よりお見舞い申し上げます。

私は、兵庫県看護協会より関西広域連合チームの一員となり、宮城県石巻市へ災害支援現状把握につとめ、4月20日(地震発生40日後)に到着致しました。石巻市は、死者数、行方不明者数も多く、その被害は、想像以上のものでした。アクセスは、仙台空港は使えず、山形空港より現地に入りました。ライフライン(水道、ガス、交通)は少しずつ改善されておりましたが、夜間には震度3~4の余震と停電なども経験致しました。

医師、薬剤師、事務、看護師で編成されたチームの私たちは、救護所・避難所・在宅の避難者の健康管理はもちろん思いを聴きながら、心のケアに関わりました。その中で、生活状況の日々の変化、避難者の体調や症状の不安定さなどから、自分たちの役割の重要性を改めて感じました。早く、生活の安定を祈るばかりですが、思うように進まない現状に被災者の方々は、心も体も限界を迎え、さらに長期に及ぶことがわかるだけに、その予防やケアをどうするのか課題も大きいと考えます。慣れない避難所での団体生活、人間関係のトラブルや足も延ばせないスペース、プライバシーが守れない居室で引き起こす問題を速やかに評価、改善策を講じなければならないと思いました。さらに、私たちの担当した避難所では、高齢者が自分から体調不良をうまく訴えられない、遠慮から訴えてこないケースもありました。少しでもその思いに傾聴し声をかけ、異常の発見と速やかな対応や心のこもったケアが必要だということもわかりました。

また、仕事ができず、ボランティアに参加したり、子供たちも学校が開始されずボランティアをしたりしており、自分の役割など意識しながら、未来への希望を持つとされ、その懸命な姿がみると心がつまりました。被災者の方々のその姿から、勇気や元気を私たちは、たくさんいただいたと考えております。

この支援活動を通し、我々の災害医療支援チームだけでなく、他府県の医療支援、行政、地元の病院、ボランティア団体などからの情報把握と常に情報を共有し、支援体制を整えることの重要性も学ぶこともできました。

最後に、この貴重な経験を通し、私たちの支援が、わずかながらでも一助になれたとしたら大変光栄と存じております。復旧・復興には、長く厳しい道のりになるかと思いますが、形は変われども今後も支援・応援を続けていかねばと考えております。



訪問看護室開設

訪問看護室がスタートしました。



平成23年2月21日より訪問看護室がスタートしました。私たちは、在宅で生活される方とご家族様が安心して、いつも笑顔で過ごされるようハートフルな看護サービスをお届けしたいと思っております。

いつも笑顔をもっとに日々業務に励んでおります。

ご利用いただける方

(ご利用にはかかりつけ医師の指示書が必要です)

- (医療保険) 急性増悪時(身体状況が悪化し、医師から特別指示書が出された場合)
在宅ホスピスの方(末期悪性腫瘍)
(介護保険) 在宅療養をしておられる難病のある方
要支援・要介護者に認定された方



主なサービス内容

- | | | |
|--------------|----------|---------------|
| ☆病状チェック・健康相談 | ☆日常生活の看護 | ☆医師の指示による医療処置 |
| ☆リハビリテーション | ☆認知症の看護 | ☆ターミナルケア |

その他、介護全般に置ける心配、悩みごとのご相談や、他のサービス、制度のご紹介もさせていただきます。

☆ご利用に関しては、お気軽に当院訪問看護室までご相談下さい。

三階病棟改修



平成23年4月1日より3F病棟60床(医療療養病棟)をリニューアルして、稼働しております。急性期を脱した後の治療・管理を行う慢性期医療の場として、医療依存度の高い患者様のケアを行っております。また、退院後、家庭生活を送るうえで支障のない、健やかな毎日へと導くための療養生活を提供しています。環境としては、真新しい病棟のゆったりした空間と眼下に広がる緑豊かな展望となっており、まさに最適の療養環境です。

病棟のスローガンである、『暖かい心と豊かな心』をいつも念頭に、患者様が希望に満ちた明るい療養生活を過ごせる様に努めております。患者様の状態に適切に対応するとともに、安全に安心して療養生活に専念できる環境と心のこもった暖かい看護サービスを私たちが提供致します。どうぞ今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

3階医療療養病棟

コーディネーター
副コーディネーター

島田 真弓
原田 絵里



部署紹介

保育室（おひさま ）を紹介します。



子育て支援の一環として、今年4月より一時預かり保育も始める事となりました。地域の皆様に親しんで、気軽にご利用頂けるように保育室に「おひさま」という新しいネーミングをつけました。

家庭的な雰囲気の中で、子供たちがより一層安心して過ごせる様配慮し、保育内容の充実を目指し保育士一同協力して頑張っていきたいと思っております。



通所リハビリ



利用者の皆様の一句を集めた文集「翠輝きて」第1集を発行致しました。

身体の麻痺や変形、骨折、難病と様々な病気とはありますが、心の中まで病まないよう、少しでも皆様の応援がしたくて、皆様の笑顔が見たくて、この一冊が出来ました。

よろしければ、一読を…。



光り輝く作品に
笑顔はじける
デイの部屋

利用者様の一句

災害支援報告会



当院の職員対象に佐藤看護部長より宮城県石巻市での災害支援活動報告会が開催されました。

宮城県石巻市の現状、今後の課題、感じたこと等の報告を受けました。職員一人ひとりが様々な事を感じ、自分にできることを考えたと思います。

当院としても今後も支援していきたいです。



新入職員紹介

今春、看護師4名、理学療法士2名、言語聴覚士1名、ケアワーカー5名、計12名が入職致しました。少しでも早く職場や業務に慣れ、患者様の早期回復のお手伝いができるように配属部署で業務に励んでおります。よろしくお願い致します。



看護師



リハビリ



ケアワーカー

外來診療表

	科目	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前	整形外科	相澤	東野	美摩	江西	相澤	徳大医師
	内科	豊嶋	豊嶋	美摩副院長	美摩副院長	豊嶋	内科医師
	脳外科	住吉					
午後	整形外科	美馬	東野	美摩	江西	美馬	徳大医師
	内科	豊嶋	豊嶋	美摩副院長	美摩副院長	美摩副院長	内科医師
	脳外科	住吉			徳大医師		

※ 出張、学会などにより、変更することがありますので、あらかじめご了承願います。

診療時間 午前 9:00~12:00 午後 14:00~18:00 休診日 日、祝日

編集後記

翠の小径(みどりのこみち)

千年に一度とも言われております未曾有の東日本大震災。皆様は自然災害、人的災害の怖さを感じられたのではないのでしょうか。震災後、4ヶ月が経とうとしていますが、復旧、復興の願い、この困難期だからこそ、私たちに今何ができるかと考えなければなりません。例えば、原発停止による電力不足の影響で、節電・エコ対策の推進、ボランティア活動があげられます。今一度、一人ひとりが考え、行動していきたいものです。がんばれ、日本!



ACCESS MAP



★バスでお越しの方

淡路交通バス・広田西停留所より徒歩2分

★車でお越しの方

神戸淡路鳴門自動車道・洲本ICより車で10分



医療法人社団 翠鳳会 翠鳳第一病院

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田134-1

TEL 0799-45-0099 FAX 0799-45-1922

ホームページアドレス <http://www.mima-gr.jp/>

< 関連施設 >

デイサービスセンター ふれあい	兵庫県南あわじ市広田広田127番地	TEL 0799-45-0303
居宅介護支援事業所 ふれあい		
認知症高齢者グループホーム ふれあい		
認知症高齢者グループホーム フローラ	兵庫県洲本市鮎屋字久シ原636	TEL 0799-25-3800
知的障害者グループホーム レインボー		TEL 0799-25-3777
生活介護 フローラ すもと		TEL 0799-22-5444
生活介護 フローラ なんだん	兵庫県南あわじ市賀集福井2051-7	TEL 0799-50-2544
身体障害者療護施設・生活介護 フローラ ほくだん	兵庫県淡路市野島貴船246-1	TEL 0799-82-3251